

和し 鍛え 学ぶ

本日、4月5日（金）入学式と始業式を行いました。今年度は、1年生210名、2年生219名、3年生249名、24学級でスタートします。末野原中学校は昭和60年の開校から今年で40年を迎えます。良き伝統をさらに発展させていけるように、教育活動を充実させていきたいと思います。保護者の皆様、地域の皆様、今年度もどうぞよろしくお願いします。



令和6年度 入学式・始業式

「校長式辞」

ここ数日の暖かさで、桜が一気に花を開き始めました。柔らかなソメイヨシノの色が、今日の佳き日を祝ってくれているかのようです。

本日、令和6年度の入学式及び始業式を挙行するにあたり、豊田市議会議員 窪谷文克様 兵藤慎也様 をはじめ、多くの御来賓の方々に御臨席を賜りました。高いところからではありますが、御礼申し上げます。保護者の皆様、お子様のご入学、おめでとうございます。今日から大切なお子様を3年間お預かりいたします。本校職員一同、全力で頑張っていきますので、何卒、教育活動に温かいご支援をお願いいたします。

さて、新入生の皆さん、入学おめでとうございます。本校は、昭和60年に、豊田市立の19番目の学校として開校し、40周年を迎えました。開校から40年間、たくさんの先輩によって歴史と伝統が刻まれて今日に至ります。皆さんも、今日から末野原中学校の仲間です。末中の伝統を刻んでいく一員として自覚をもち、学校生活を送ってください。

2年生、3年生の皆さん。先ほどの進級認定で、皆さんは正式に新学年に進級しました。それに伴い、学校の中で果たす役割も重くなります。先輩たちが築いてきた末中の伝統を、さらに発展させる役割を皆さんには期待します。

さて、『人間は、一生の中で二度、この世に生まれる』と、十八世紀のフランスの思想家ルソーは言っています。「私たちは二度、この世に生まれる。一度目の誕生は、この世に生を受けた時、二度目の誕生は、子供から大人へと変わる、精神的自我が芽生える時期である」と。中学生の皆さんには思春期真っただ中、まさしく、人生における二度目の誕生を目前に控えた、そんな時期の入口に立っています。

命が生まれる時、それは喜びの瞬間であるとともに、苦労や苦痛、危険が伴います。皆さんのお母さんたちは、自分の命を懸けて、愛おしい新しい命をこの世に生み出してくれました。

では、大人へと変わっていく二度目の誕生は、誰がその命を生み出してくれるのでしょうか。

それは自分自身です。中学校の3年間は、心も体も大きく変化し成長します。戸惑ったり、悩んだり、心が揺れたりするのも、新しい自分に成長するためであり、そのために必要な経験、必要な時間であると考えれば、この時期の様々な悩みも理解できる気がします。

生徒の皆さんには、ぜひ、いろいろな人との関りや活動の中で、より良い自分を自分自身の手で生み出すことができるよう、自分を鍛え、高めてください。もし、自分で困ってしまった時には、周りを見渡してください。手を差し伸べてくれる友達、先生、お家の方が必要です。

ご家族の皆様、お子様が悩み、葛藤しながらも乗り越えていく姿は、お子様が第二の誕生に向けて成長している姿であるととらえていただき、寄り添い、見守り、時には励まし、相談に乗り、行く先を照らす道しるべとなつて、お子様を温かく支えていただきたいと思います。

さあ、生徒の皆さん、今日から令和6年度の中学校生活が始まります。皆さんが明るく前向きに努力し、充実した学校生活を送ることを願っています。以上で校長式辞といたします。

令和6年4月5日

豊田市立末野原中学校長 平井千夏



今年度の職員は 69 名です。（※非常勤の先生や他の職員もいますので、全員が写った写真ではありませんが。）生徒が明るく前向きに学校生活を送れるよう、職員一同、全力で頑張っていきます。今年度もよろしくお願いします！

